



命を救う為に大切なものは何かを考えながら、日々経験を積み重ねています。

消防職 消防局 水島消防署

塩見 隼矢 (しおみしゅんや)

令和3年度入庁

## 倉敷市で働くことの魅力をどう感じていますか。

倉敷市にはコンビナートがあり、専門的な知識を求められる場合があります。また、災害への出動だけでなく、様々なイベントで市民の方と触れ合う機会も多くあります。

幅広く、多くの経験ができる倉敷市で働くことで、自分自身のレベルアップにもつなげることができるため、そこに魅力があると感じています。



## 担当業務とやりがいについて教えてください。

火災、救急、救助現場など様々な事案に出動し、現場活動していますが、出動が続いた時には、大変だと感じる事がしばしばあります。そんな中でも、救急現場で対応した傷病者の方に「ありがとう。」という言葉をいただくことがよくあり、やりがいを感じます。「助けたい」という純粋な気持ちを忘れることなく、これからも業務に励みたいです。

## 就職前後の変化について教えてください。

一番大きく変化したのは、生活リズムです。勤務形態が特殊なため、食事中や仮眠中に出動することがよくあり、休日との生活リズムの差が大きいです。

また、気温に関係なく防火衣や空気ポンペを装着し現場に出動するため、日々訓練に励んでいます。休日には、自宅でしっかり休養をとり、体調管理に気を遣うようにしています。



## 倉敷市職員を目指す皆さんにメッセージをお願いします。

消防という仕事は大変な場面もありますが、人の命に携わることのできるとても大切な仕事です。私たちと一緒に市民の方の安全、安心を守っていきましょう！